

2025 年 7 月 14 日（月）
株式会社 unerry（東証グロース・証券コード：5034）

【報道関係各位】

unerry、「Beacon Bank アンケート」の提供を開始 位置情報をもとに行動文脈に寄り添った調査を実現

～楽天インサイト、インテージ、ジオテクノロジーズと連携し、
来訪・観光体験、OOH 接触など実際の行動に基づいた調査設計を支援～

株式会社 unerry（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：内山英俊、以下「unerry」）は、リアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank」に蓄積された人流ビッグデータを活用し、実際の行動ログに基づいたアンケート調査を可能にする「Beacon Bank アンケート」の提供を開始しました。



The graphic features a blue background. At the top left, three circular icons represent '来店' (Store Visit), 'エリア訪問' (Area Visit), and 'OOH' (Out-of-Home). Arrows from these icons point down to a photo of a woman smiling and looking at her smartphone. Below the photo is a dark blue box with white text: 'リアル行動ログに基づき "その場にいた人" にアンケート' (Based on real action logs, surveying people who were there). To the right of the photo, the text 'Beacon Bank' is written in large white letters, with 'アンケート' (Survey) in yellow text inside a yellow box below it. Further down, white text reads: '来店やエリア来訪、OOH接触など実際の行動に基づくアンケート。消費者行動に紐づいた定性調査やブランドリフトなどの広告効果計測ができる！' (Surveys based on actual behavior such as store visits, area visits, and OOH contact. Qualitative surveys and brand lift tied to consumer behavior, enabling advertising effect measurement!). The unerry logo is in the bottom right corner.

調査パネルとしては、楽天インサイト株式会社、株式会社インテージ、ジオテクノロジーズ株式会社と連携。各社のパネル特性を活かしながら、unerry の行動ログを掛け合わせることで、店舗来訪者、観光地来訪者や OOH（交通広告・屋外広告）接触者など、調査目的に応じた柔軟かつ精緻なアンケート設計が可能になります。

従来、場所に紐づくアンケートでは「〇〇に行きましたか？」といった自己申告を前提とする設計が一般的でしたが、本サービスでは行動ログをもとに対象者を抽出できるため、訪問や接触といった実際の行動を前提に、体験の文脈をふまえた声を集めることが可能になります。

「Beacon Bank アンケート」概要と特徴

「Beacon Bank」に蓄積される月間 840 億件超・国内約 1.6 億 ID の人流ビッグデータ（スマートフォンの位置情報ログ）をもとに「ある場所に来訪した人/来訪していない人」などの条件で設定し、楽天インサイト株式会社、株

式会社インテージ、ジオテクノロジーズ株式会社の調査パネルと連携してアンケートを配信・回収・集計まで一貫して実施できます。

＜主な特徴＞

1. 実行動に基づく対象者設定が可能

店舗来店・エリア来訪・OOH（交通広告・屋外広告）接触など、実際の行動ログに基づく対象者抽出が可能。来訪・接触の最速翌日からアンケートを配信でき、より文脈に即した意見の収集を実現します。

2. 行動と意識を掛け合わせた消費者インサイトの獲得

屋外広告（OOH）接触前後の意識変容や、来訪・非来訪の差異、購買理由や満足度など、行動と意識を掛け合わせた調査が可能に。マーケティング施策や商品開発に活用できる具体的な示唆が得られます。

3. 屋内外を網羅する人流ビッグデータの活用

屋外を網羅的に捉える GPS データに加え、地下や屋内における位置計測データ（全国約 217 万個のビーコンネットワーク）を組み合わせることで、屋内外の人流をシームレスに把握。アンケート調査において高精度な場所条件の設定が可能です。

＜各社パネルの特徴＞



- ・単一パネルとして業界最大級の約220万人のパネル※（自社管理のリサーチ専用パネル）。
- ・豊富なブランドリフトサーベイ実績。
- ・生活意識等プリセットデータと掛け合わせたプロフィール分析も可能。

※ 2022年9月時点。12ヶ月以内に楽天インサイトでログインあり（不正者・重複者を除く）



- ・業界最大規模の344万人のマイティモニターアクセスパネル※（過去1年間に回答・属性更新）。
- ・市場反映性が高く、「市場の縮図」のデータになり得る品質管理。
- ・属性データ以外のモニター登録情報でターゲットの絞り込みが可能。

※ アクセスパネル数（国際基準（JISY20252（ISO20252）に準拠）に則ったより適切なパネル管理のため、過去1年間に調査にご協力いただいた方、または、属性を更新した数を公表



- ・移動するだけでポイントが貯まるポイ活アプリ「トリマ」ユーザーが対象。
- ・400万MAUのユーザー、若年層60%超のモニターを保有。
- ・アンケート回答者に紐づく人流分析も可能。

主な活用シーン

1. OOH やリテールメディアの認知・利用意向のブランドリフト測定

実際に OOH（交通広告・屋外広告）や店舗内サイネージに接触した人／していない人を行動ログで判別し、アンケートを実施。広告接触の有無による認知・印象・行動意向の違いを可視化し、媒体ごとの効果を定量的に検証できます。

2. 実店舗での購買・体験に関するフィードバック取得

来店した人／しなかった人に対し、来店理由・商品選定・満足度・再訪意向を調査。行動ログでは見えない「なぜ買ったか／買わなかったか」に迫ることで、CX 向上や販促施策の改善に活用できます。

3. 観光地やイベント来訪者の行動分析・満足度調査

観光地やイベントエリアへの実来訪者に対してアンケートを実施し、回遊状況・消費行動・体験満足度を分析。地域活性化や施策改善に活かせる現場起点のフィードバックが得られます。

担当者コメント <株式会社 unerry メディアプロデューサー 平井 健一郎>

「Beacon Bank アンケート」は、“実行動に基づいた調査”という新たなアプローチを、誰でも活用できる形で実現したい、という思いから生まれました。アンケートプラットフォームを提供する各リサーチ会社様とのお取り組みをきっかけに、当社お取引先様の様々な調査ニーズにお応えする形でサービス化をしました。unerry の保有するリアル行動データを元に、各調査パネルの特長を活かしながら目的や対象に応じた柔軟な設計が可能です。

特に、リアルな場所への来訪者様やリアルな媒体への接触者様から、従来の手法では得づかったインサイトを捉えられることが最大の強みです。

今後は、よりリアルタイム性の高い調査や、業界・目的別に最適化されたパッケージ提供なども視野に、現場の意思決定を支える“行動起点のリサーチ基盤”として発展させていきます。

※unerry の人流ビッグデータは、特定の個人を識別することができない個人関連情報です。法令および各社のユーザーの許諾の範囲でデータ活用は行われます。

※本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は当社の商標または登録商標です。

※本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

<お問い合わせ>

株式会社 unerry 広報 内山、柳田

information@unerry.co.jp

■株式会社 unerry について

会社名：株式会社 unerry

代表取締役社長 CEO：内山 英俊

設立：2015 年 8 月

本社所在地：東京都港区虎ノ門4丁目1-1 神谷町トラストタワー 23F

URL：<https://www.unerry.co.jp/>

リアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank (<https://www.beaconbank.jp/>)」を運営する 2015 年創業のデータカンパニーです。GPS およびビーコン技術を活用し、スマートフォンアプリから取得する月間 840 億件超、約 4.2 億 ID（うち国内約 1.6 億 ID）の屋内外の人流ビッグデータを AI で解析。「心地よい未来を、データとつくる。」というミッションを掲げ、OMO マーケティング支援や、スマートシティの実現に向けた事業等を展開しています。